

# 化学物質マネジメントシステム



**ExESS** is a flexible IT toolbox to support all aspects of **Chemicals Management**.

**ExESS** is compatible with many Microsoft applications and can be easily parametrized.

**ExESS** can be integrated or configured with your existing **ERP**.

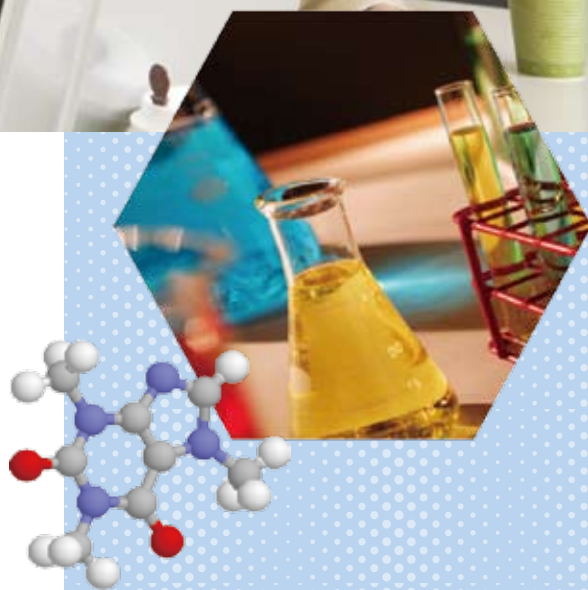


化学物質管理／化審法／REACH

GHS／MSDS／LABEL／CLP

化学物質数量管理

サプライチェーンコミュニケーション





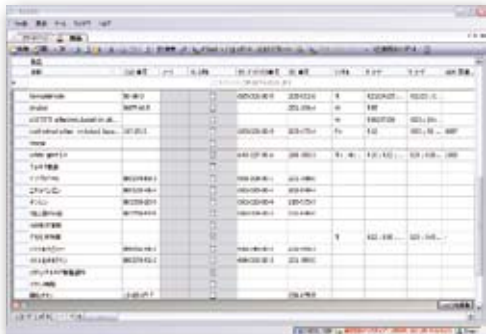
ExESSの開発元であるHEMMIS社は、1990年にベルギーで設立されたIT企業であり、現在はLISAM社(ベルギー)グループの一員として、EH&S(Environment, Health & Safety)の分野におけるITソリューションリーダーとして位置づけられています。特に、企業の取り扱う化学物質全般を総合的に一元管理するという観点から開発されたExESS(化学物質総合管理システム)は、世界でも高い評価を得ており、現在、欧州を中心に約200社以上の企業への導入実績があります。

ExESS(化学物質総合管理システム)は、欧州化学工業連盟(Cefic)、ベルギー化学ライフサイエンス産業連合(Essenscia)、フランス化学工業協会(UIC)等におけるREACH IT及びCSA/CSRワーキンググループの活動を通じ、常に最新の市場ニーズを取り入れたシステムとして開発されてきました。また、化学物質の一元管理、REACH対応、GHS対応、CLP対応、MSDS/ラベル作成などにおいて既存の各種ITシステム(ERP、MRP、サプライチェーンコミュニケーション、IUCLID5など)との統合を容易に図ることが可能です。



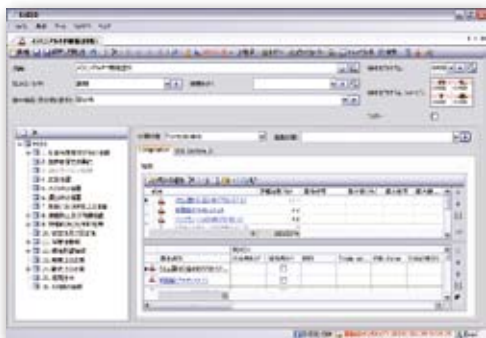
## 化学物質総合管理

### 【製品一覧画面】



### 【製品データ項目レイアウト詳細画面(MSDS形式)】

データ項目の入力・表示レイアウトはMSDSの形式だけでなく、EUのSDS、REACH規制対応など様々なフォーマットで作成・表示することが可能です。

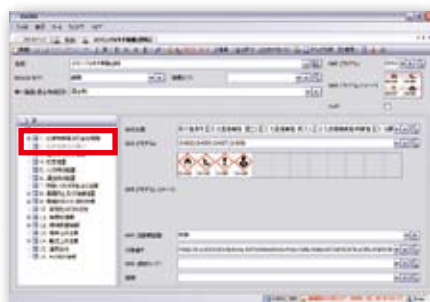


- ExESSでは法人/工場/事業部/部/課など拠点や用途毎に化学物質を管理することができるので、全社共通の化学物質総合管理システムとして利用することができます。また、グループ会社を含めた化学物質の管理も可能です。
- 情報を一元管理することにより、全社レベルで「業務の標準化」、「業務の効率化」、「法令対応」に取り組めるだけでなく、蓄積した情報を効率的に利用することができます。



### 【組成及び成分情報の管理画面】

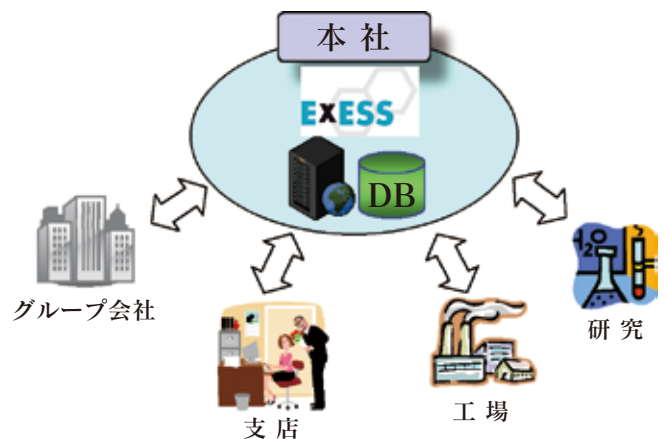
ExESSでは製品を構成している組成及び成分情報を多段階で管理することができます。



### 【GHS分類項目画面】

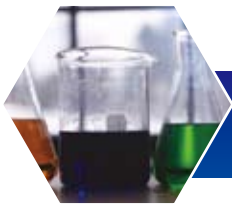
成分情報などを元にGHS分類、GHSラベル要素、注意喚起語、危険有害性情報などを入力・表示することができます。

- ExESSでは、自社で取扱っている化学物質・混合物・製品およびそれに紐づく全てのデータ項目をデータベース化し、一元管理します。
- 新JISのMSDSやEUのSDS、REACH規則など用途に合わせたレイアウトで各データ項目を表示・入力することができます。一度入力された項目は別のレイアウトでも同様に使用されるので、同じ項目を2度登録する必要がなくデータ登録の手間や時間を省けます。
- データ項目のレイアウトは用途に合わせて新規作成することができテンプレートとして保存できます。また、一度作成したもので、容易に変更することができます。
- 法改正により、化審法の監視化学物質やPRTR法の指定化学物質が追加された場合でも、データを一元管理しているので、どの製品にこれら法規制の対象化学物質が含まれているのかを容易に把握することができます。
- 既存システムからのデータをテキスト形式やXML形式でインポート、Excelからのコピー&ペースト、市販されているデータベース(BIG DB、Annex VI、Annex VII、EU annex VI、INCI)を利用するなど、効率的に短時間でExESS内にデータを構築することが可能です。



### その他にもExESSは下記のような様々な機能があります。

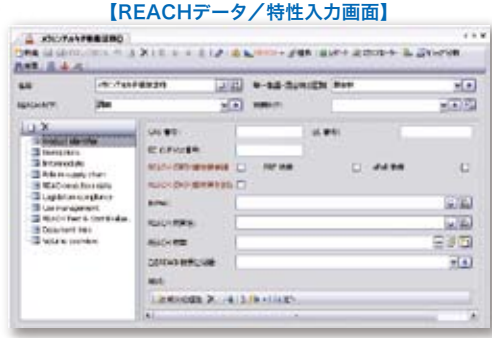
- 製品の構成成分を基に分類計算を行い、該当するGHS分類を自動判定
- 構成成分の多段階管理
- MSDSへの成分情報の表示・非表示制御
- 成分含有量の範囲値出力
- データ構築時に、各データ項目を継承できる類似製品(ファミリープロダクト)を約100種類提供
- 有害性・危険性(LC50、LD50など)の情報管理
- 構造型(画像データ)の管理



# REACH規制対応



**【REACH規制対応機能一覧画面】**  
REACH規制に対応した様々な機能がExESSにはあります。



**【REACHデータ/特性入力画面】**



**【REACH認可対象物質候補一覧画面】**

## REACH 規制対応機能

- ▶ 法人 (Legal Entity) マネジメント
- ▶ REACHデータ入力/特性設定
- ▶ REACH フィルタおよび検索基準
- ▶ REACH ポリユームトラッキング (数量管理)
- ▶ REACH データギャップ及びコスト分析
- ▶ レポート報告及びデータ交換
- ▶ 化学物質安全性報告書 (CSR) / 暴露シナリオ (ES) の作成
- ▶ 川下使用者ドキュメント及びデータマネジメント (サプライチェーンコミュニケーション)
- ▶ REACHコンプライアンス: 業務プロセスフロー、(事前)登録、認可物質、SIEF等のタスクマネジメント
- ▶ IUCLID 5とのデータ連携
- ▶ REACH - ITとの連携

# 化学物質数量管理

- 法人/工場/事業部/部/課など様々なレベルで化学物質の管理が行えます。
- 化学物質単位で年度毎の製造・輸入数量を管理することにより、REACH規制や化審法が要求する化学物質の数量届出義務に対応できます。
- 混合物の場合には構成成分の比率に応じて、各化学物質に数量を按分することもできます。
- 製造・輸入数量はERPなどの既存システムよりデータをExESSに取り込みます。
- 化学物質数量管理のレポート出力機能を、全社レベルでの化学物質取扱の管理強化、化審法の監視化学物質やPRTR法の指定化学物質などの使用量低減に向けた取り組み、各事業所へのフィードバックなどに活用することができます。

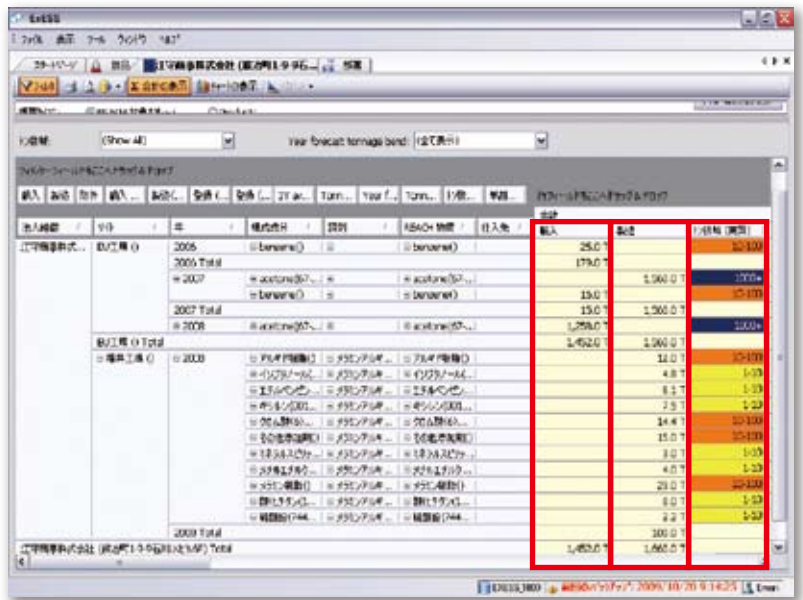
### 【化学物質管理画面】

会社や工場などに化学物質を直接紐付けることにより全社レベルで化学物質を管理・把握することができます。



### 【化学物質数量管理画面】

会社や工場などの単位で年度毎の化学物質の製造・輸入量を把握し、その数量がどのトン数範囲帯に入っているか確認することができます。





# ExESSの様々な機能

## IUCLID5 との連携

ExESSでは化学物質等の情報だけでなく、会社 (Legal Entity) の情報 (会社名、住所、ロゴ、UUID、DUNSナンバー、LEOX等) を管理することができます。これらの情報を活用して、XML形式のファイルを出し、IUCLID5にファイルを直接アップロードすることができます。これにより登録作業に掛る負荷の軽減・作業時間など業務の効率化を図ります。

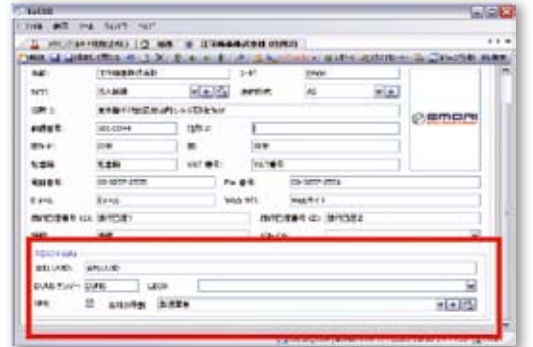
## [PUBLICHEMログイン画面]

Webベースのサプライチェーンコミュニケーションツールです。PUBLICHEMを介して、サプライチェーン間での双方向の情報共有が行えます。



## 【会社情報の登録画面】

この画面から会社の基本情報 (会社名、住所、ロゴなど) やREACHで必要なUUIDやLEOXなどの登録も行えます。



## PUBLICHEM (サプライチェーンコミュニケーションツール)

HEMMIS社では川上・川中・川下企業といったサプライチェーン間で、円滑なコミュニケーションや情報共有を図るためのWebツールを開発しています。ExESSで、化学物質が持つ性質やその取扱いに関する情報を登録後にXML形式のファイルを作成して、PUBLICHEMに登録することにより、川下企業に対して情報の伝達を行うことができます。また、川下企業からPUBLICHEMに直接アクセスして必要なファイルをダウンロードすることや、必要な情報を要求するといった双方向でのコミュニケーションツールとして利用することができます。

## SIEF 対応

欧州各国の化学工業連盟が中心となって開発したReachLinkとシステム連携をとることができ、SIEF内でのデータ共有や機密情報の交換など効率的な運用が可能です。

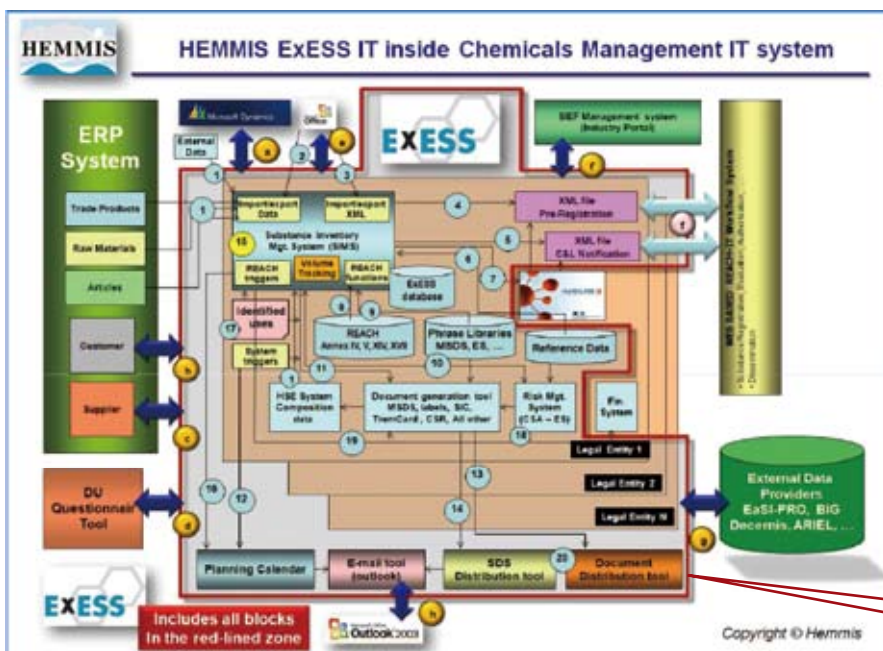
## タスク管理

ExESSの中にある、カレンダー機能を利用してタスクの管理が行えます。また、アラーム機能により、期限の迫ったタスクを担当者に通知することも可能です。

## 承認フロー

タスク管理機能と連動して、タスクの重要度や各部門承認ルートに従った承認フローを設定することができます。

## ExESS 内部構造および外部システムとの関連図



ExESSは、ERP、IUCLID5、ReachLink、PUBLICHEM、メールシステムなど様々な外部システムと連携を取ることができるように開発されています。外部システムを活用することにより、データの2重登録といったような業務重複を避けことができ、効率的に運用することができます。

※赤枠で囲まれた中が、ExESSの内部構造になっています。





## 動作環境



### システム要件/ExESSクライアント

CPU	Intel Pentium 1.2GHz以上
OS	Microsoft Windows 2000 Microsoft Windows XP Microsoft Windows Vista
基盤	Microsoft .NET Framework2
メモリ	512MB RAM以上 (Windows Vista:1GB以上推奨)
ハードディスク	200MB以上の空き容量 (ローカルデータベース:500MB以上の空き容量)
画面サイズ	1024×768以上

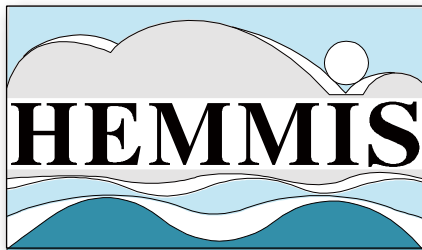
Microsoft Windows Terminal Service、Citrix MetaFrame および VMWare ESX 環境をサポートしています

### システム要件/ExESSサーバー

CPU	Intel Pentium 1.2GHz以上
OS	Microsoft Windows XP SP2 Microsoft Windows 2000 SP4 Microsoft Windows Server 2000 SP4 Microsoft Windows Server 2003 SP1
基盤	Microsoft .NET Framework2
メモリ	512MB RAM以上 (Windows Vista:1GB以上推奨)
データベース	Microsoft Windows SQL Server 2000または2005 Microsoft Windows SQL Server 2005 Express Edition
ハードディスク	Microsoft Windows SQL Server 2005 Express Edition 200MB以上の空き容量 ExESSデータベース300MB以上の空き容量 ExESSデモデータベース300MB以上の空き容量

製品の詳しい情報やデモのご要望、価格についてはお問い合わせください

URL <http://www.emori.co.jp/exess/> E-mail [exess@emori.co.jp](mailto:exess@emori.co.jp)



Koning Leopold III laan 2 B-8500 Kortrijk Belgium  
Tel: +32 56 372637  
Fax: +32 56 372324  
E-mail: info@hemmis.be  
URL: <http://www.hemmis.be>



お問い合わせ先(東京支社)  
〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-9-9 石川LKビル6F  
Tel: 03-3257-2555 E-mail: [exess@emori.co.jp](mailto:exess@emori.co.jp)  
URL: <http://www.emori.co.jp/>  
本社: 〒918-8510 福井県福井市毛矢1-6-23  
Tel: 0776-36-6453

